

令和3年度

虹の坂通信



呉市立昭和南小学校
学校通信第19号
令和3年10月25日

大切に育てよう

先週、呉市と呉人権擁護委員協議会よりヒヤシンスの水栽培セットをいただきました。全児童分はなかったのですが、4年から6年は一人一セット配り家庭で育て、1年から3年は学級で3セットずつ育てることにしました。

ヒヤシンスの花言葉は、「愛」「かわいらしさ」「ひたむきさ」だそうです。また、小さな花びらが集まって大きな花に見えることから、一人一人が大切にされてみんなが幸せになるようにとの願いも込められています。

家に持って帰った子どもたちからは、「根が出てきました。」「水を替えました。」などの話が聞かれ、大切に育ててくれている様子がうかがえます。

人権は、互いの思いやりがあって守られていきます。自分も仲間も大切にできる南っ子であってほしい。ヒヤシンスを育てることを通して、「命」「やさしさ」「思いやり」等について考える機会にしていきたいと思います。

みんな一緒にいい

コロナの感染が少しずつ減少してきて、学校生活は、レベル1となり、感染予防を徹底しながら、学校生活や教育活動をできるところから再開しています。

今週は、久しぶりに縦割り班遊びを行いました。縦割り班で運動場一杯に広がって、ドッチビーをしました。これまで、他学年との交流を行わないようにしていましたが、レベル1になり、縦割り班掃除やクラブ活動も再開しています。みんなで遊ぶ機会は久しぶりでしたので、運動場に明るい笑い声が広がりました。

10月30日(土)に行われる、呉市小学校陸上記録会に向けて、5・6年生が放課後の陸上教室に取り組んでいます。選手選考のためだけではなく、5・6年生全員が自分で選んだ陸上競技の記録向上に向けてがんばっています。自己新記録が出るととても喜んでいきます。子どもたち同士が関わり合う様子を見て、本来の学校生活が戻ってきているようで、一日一日を大切にしないでほしいと思います。



6年生の代表が受け取り



校長室は黄色い花が咲きます



縦割り班でドッチビー



陸上教室(5・6年生)